
監督者セミナー（メディア対応）

- 研修のねらい
 - ・監督者（グループリーダー・係長、課長補佐等）のリスクマネジメントを学ぶ。
 - ・事故や災害、不祥事など危機発生時のクライシスコミュニケーションのスキルを身につけ、メディア対応力を高める。
- 日程・開催場所
 - 第1回 29・11・21（火） 自治総合研修センター
 - 第2回 29・11・22（水） 呉市役所
- 予定人員
 - 第1回 36人（県8人，市町28人）
 - 第2回 36人（県4人，市町32人）
- 対象者
 - （県） グループリーダー，係長，主査及びこれに相当する職以上にある職員
 - （市町） 係長及び係長相当職（専門員，企画員等）以上の職員〔係長等歴概ね5年以上〕
- 講師（予定）

日本経営協会 宇於崎 裕美

PR会社勤務を経て、企業広報とマーケティング、危機管理広報のコンサルタントとして1997年に独立。国内外の官公庁、企業、大学等で広報やクライシス・コミュニケーションに関する講演や、メディアトレーニングを実施している。
- 標準プログラム
 - 1日 合計6.5時間
 - 事故や災害、不祥事など危機発生時のメディア対応を中心に、そのノウハウを講義とメディアトレーニングを通じて習得します。メディアトレーニングでは、スポークスパーソン役と記者役になり、模擬緊急記者会見を行うとともに、録画したビデオを再生しながら講師が講評します。

| | 9:30 | 12:00 | 13:00 | 17:00 |
|-----|-------------------|-------|-------|----------------------|
| 1日目 | リスクマネジメントの基礎 | | | メディアトレーニング（模擬緊急記者会見） |
| | クライシスコミュニケーションの原則 | | | |